《平成23年1月~3月会員景況感調查報告(全国版)》

総回答数 256 社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品·雑貨類	39 社	包装用容器・キャップ	41 社	電気・電子・通信部品	52 社
自動車・輸送機器部品	72 社	住宅関連	12 社	医療機器	8 社
その他	29 社				

3. 従業員数の内訳(パートを含む)

20 人未満	62 社	21~50 人	79 社	51~100人	56 社	101~300人	39 社
301 人以上	15 社						

4. 今期(平成23年1月~3月)の自社業況について(前期比・前年同期比%)

		平月	戈 23 年 1 月	~3月(実	績)		
	前期(22	(22年1月/	月~3月)比				
1)生産・売上高	1. 増加	2. 横這	3. 減少	1. 増加	2. 横這	3. 減少	
1/工度。光工同	18.8	34.4	44.9	30.9	28.5	38.7	
2)製品単価	1. 上昇	2. 不変	3. 下落	1. 上昇	2. 不変	3. 下落	
2/表加平區	2. 7	71.9	24. 2	7. 0	60.9	29.7	
3)採算	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	
0/冰井	10.5	43.4	44.5	17. 2	37. 5	43.0	
4)所定外労働時間	1. 増加	2. 横這	3. 減少	1. 増加	2. 横這	3. 減少	
十 / 川足パカ動時間	13.3	52. 7	33. 2	19.9	46. 1	32.0	
5)製品在庫	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少	
3/表面任件	16.0	54. 3	28.5	17.6	50.8	29.3	
6)材料原料単価	1. 上昇	2. 横這	3. 下落	1. 上昇	2. 横這	3. 下落	
0 / 17 41 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1	60.9	37.9	0.4	71. 9	25.0	0.4	
7)総合判断	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	
// 心口工证例	12. 1	40.2	46. 1	17.6	37. 1	42.2	
8)23/4-6 の見通し	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	
0 / 20/4 0 00元旭し	9. 4	29. 7	55. 5	11.3	27.3	53. 1	

5. 当面の経営上の問題(%)

<u> </u>	1-3/423 (1.5)				
1. 売上不振	2. 輸出不振	3. 製品単価安	4. 取引条件悪化	5. 過当競争	6. 輸入品との競合
53. 1	1. 6	39. 8	3. 1	15. 6	12. 9
7. 流通経費増大	8. 原材料高	9. 借入負担増	10. 貸渋り	11. 人件費高	12. 技能者不足
3. 9	66. 4	5. 1	1. 2	7. 4	16. 0
13. 技術力不足	14. マーケティング カ不足	15. 設備過剰	16. 法的規制	17. 為替問題	18. 環境問題
13. 7	7. 4	4. 3	1. 2	4. 7	0.8
19. 人材育成	20. 研究開発	21. 事業承継	22. その他		
23. 4	4. 7	5. 1	10. 9		

22. その他の意見

東日本大震災に伴う受注変動(動向)、地震の影響、3/11 以後地震による材料入手難でストップ、東日本大震災による客先生産減、古い部品の生産単価安(20年~30年前)、東日本大震災

の影響(自動車の生産回復はいつになるのか、樹脂原料が滞りなく入荷するのか)、見通しできません。現状では予想のできる状態ではない、地震による売上の大幅減少。下請けの悲哀を今くらい味わった事はかつてない。他に頼るということの恐ろしさをまざまざと見せつけられた。どうしても自主自立性のある会社に変態させる必要性を痛感した、地震による影響。地震の影響により全く先が見えないため H23.4~6の見通しはたっておりません、震災の為、災害、震災による売上低下、災害の影響による原材料の調達、顧客の海外生産・調達が加速化。「メイドイン ジャパン」の復活に向けて、企業間の連携強化が必要。それを取り仕切る役割を貴会が担って欲しい。

6. 皆様のご意見、ご要望

- ○大震災による客先の操業縮小により、向こう数ヶ月間、売上が大幅減少見込み。
- ○4月より受注単価の10から15%値上げ了解取れた。
- ○停電が厳しい。
- ○3月は震災による売り上げ不振が深刻です。地震発生以来、納品がストップされている。
- ○先行き不安。
- ○材料が入らない。プラントストップ、輸送のストップ。
- ○計画停電は産業の衰退に繋がる。産業用に対しては、総量規制(前年実績の70%)とかでお願いしたい。
- ○震災の影響がどのように響くのか今のところわからない。
- ○材料、燃料が難しい。
- ○震災の影響で得意先の操業がストップ、納入指示が無く、当社生産も停止の状態。3月末から 週休3日とし調整中。これが続くと、深刻な状況になる。
- ○地震の影響により材料が入荷されないため、生産、売上に繋がらない状況です。
- ○円高(80-82円/ドル)、震災による大手企業の海外生産比率上昇、空洞化が始まる。
- ○災害復旧。
- ○やや増加の兆しがあったが、震災の影響で得意先ラインが停止、受け入れが制限されている。
- ○大震災、計画停電等の影響は大きく、先行き不安。
- ○大企業の生産拠点が海外へ移転され、これからの仕事量の減少が直接売上に影響するように思われます。
- ○原発問題。
- ○材料の確保が出来ていない (PP, PE)。
- ○原材料高、電気の問題で生産体制の見直し等課題多し。
- ○震災で、本社、大宮工場等で被害発生、人的な被害はなし。
- ○物流がまだ。
- ○震災により受注が大幅減。
- ○今まで研究開発の負担が多かった割に、投資効率があまり良くなかった。今後は、研究開発費 を必要最小限に抑えて、いかに投資効率を良くするかが課題である。
- ○東北地方で発生した地震により、自動車メーカーの生産がストップしたため、売上が大幅に減少した。
- ○今回の東北地震のため、今後の動き(仕入)東がだめな分、西の仕入れが足元を見て上げてくる可能性。
- ○今回の巨大地震の影響が今後, どのような方面にどの様な形式で出てくるか分からないので注 意深く見守っていきたい。
- ○大震災のため材料入荷の問題。
- ○計画停電による納期遅延を嫌って、東京電力管内以外に金型を発注する様な動きが出ており、 受注機会が失われる気配を感じる。
- ○当面の問題は計画停電。
- ○震災に伴う被害は各社多くあり、我々の工場も北茨城と相模原工場があり、被害は大きい。また、材料副資材等の供給も心配があり今後の原発にもよる茨城工場では、風評被害もあり、新機種計画も休止になる。この損害もこれからの生産計画に大きく影響する。
- ○やはりプラントの損傷による原料入荷のタイトが否めません。早期回復は東北地震含めて国を

上げて必要かと思います。

- ○建設的なご意見を協会、連合会で取り上げて下さい。
- ○震災により部品調達ができなくなったトヨタ自動車の生産停止に伴いその間に失う売上と利益が今後大きく問題化してくると思われる。
- ○車両用部品、プリンター部品が大手メーカーの操業停止により出荷がほとんどありません。先 行き操業再開がいつでその後どの様に推移するか見えておりません。福島の原発の対応がいつ 終息出来るのか、今後どんなリスクが発生して来るのか不安である。日本の経済が大きく停滞 して落ち込む不安要素が多くあるので、一貫した政策が必要であり、対策は現状に合ったもの が必須である。
- ○東日本大震災の直接的影響を探り、最小限にとどめようと努力中であるが、今後の産業界全体 に与える影響、日本全体の消費動向把握が難しい。
- ○自動車産業はじめ大手メーカーの生産停止が長期化すると弊社含めどこの中小企業も資金繰り、ひいては経営が立ち行かなくなるとホントの危機感を抱きます。政府には緊急融資等の支援策を要望したいです。
- ○地震の影響がどのように出てくるのかが見えません。先行きが不透明です。
- ○東北地方太平洋沖地震の影響を大きく受けている企業多数。生産休止がかなり長期化している 企業もある。
- ○東北震災による自動車関連及びデジタルカメラ(キャノン)等、受注の見込みが全く立たず、 4月以後のメーカー稼働率は30%位の予想。
- ○震災の影響による資材調達難。先行きの消費減退。昨年秋から販売面で低調傾向であったが、 本年2月3月に至って回復の兆しがあった。そんな折、このたびの東日本震災が発生。先行き の消費需要が不透明な中で原料高、資金調達難。試練に耐え、我慢を続けます。
- ○震災の影響で材料が入らないため生産減少。(売上)
- ○震災影響。
- ○地震による売上げへの影響。
- ○メーカーの海外生産へシフトしている。増々悪化するのでは・・・。
- ○原料手当が最大 Point (東日本大震災による)。工場の被害を正常に戻すこと。計画停電による 生産 down。
- ○原材料入手難。
- ○先行不透明。
- ○震災の影響による原料調達難。震災の影響で萎縮しない様つとめたい。
- ○製品単価がそこそこ良いのは売上げが減少し、売上げの見込めるものは原料価格 UP や取引条件悪化で資金繰り悪化の見込み。
- ○震災の影響で臨時休業実施中。先行き不透明。
- ○先行き予測不能。
- ○自動車はいつ頃になったら本来の生産量に戻るのか。
- ○震災の影響がどこまで出るか心配。
- ○震災の影響大。

各分類ごとの業況判断(平成23年1~3月期 前期比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	①生産高 ②製品単価・売上高						③採算 ④所定外 労働時間					⑤製品在庫				⑥材 ♯ 達単		7	総合判	判断	8来期の 見通し			
団体別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	<u></u> 下落	好転	横這	悪化	好転	横這	
東日本	10.0%	33.3%	55.0%	1.7%	73.3%	25.0%	5.0%	41.7%	53.3%	6.7%	51.7%	41.7%	15.0%	53.3%	31.7%	61.7%	38.3%	0.0%	6.7%	40.0%	53.3%	8.3%	35.0%	56.7%
神奈川県	20.8%	33.3%	45.8%	0.0%	79.2%	20.8%	8.3%	54.2%	37.5%	12.5%	50.0%	37.5%	8.3%	54.2%	37.5%	45.8%	54.2%	0.0%	8.3%	58.3%	33.3%	4.2%	45.8%	41.7%
中部日本	12.3%	43.9%	43.9%	0.0%	73.7%	26.3%	8.8%	49.1%	42.1%	12.3%	45.6%	42.1%	26.3%	52.6%	19.3%	43.9%	56.1%	0.0%	10.5%	42.1%	47.4%	1.8%	22.8%	66.7%
西日本	26.1%	30.4%	40.0%	5.2%	68.7%	23.5%	14.8%	39.1%	42.6%	17.4%	57.4%	23.5%	13.0%	55.7%	29.6%	72.2%	25.2%	0.9%	16.5%	35.7%	44.3%	14.8%	27.0%	52.2%
製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
日用品·雑貨類	20.5%	28.2%	48.7%	5.1%	74.4%	15.4%	10.3%	41.0%	43.6%	15.4%	64.1%	17.9%	12.8%	56.4%	28.2%	74.4%	23.1%	0.0%	12.8%	35.9%	46.2%	17.9%	28.2%	51.3%
包装容器・キャップ	7.3%	53.7%	34.1%	2.4%	75.6%	22.0%	4.9%	51.2%	43.9%	7.3%	63.4%	29.3%	9.8%	61.0%	29.3%	73.2%	26.8%	0.0%	4.9%	51.2%	43.9%	4.9%	43.9%	46.3%
電気·電子·通信部品	26.9%	32.7%	40.4%	0.0%	69.2%	30.8%	17.3%	36.5%	44.2%	15.4%	46.2%	38.5%	11.5%	57.7%	28.8%	55.8%	44.2%	0.0%	21.2%	34.6%	42.3%	9.6%	38.5%	46.2%
自動車	15.3%	26.4%	56.9%	2.8%	62.5%	33.3%	5.6%	37.5%	55.6%	12.5%	40.3%	45.8%	25.0%	43.1%	30.6%	44.4%	52.8%	1.4%	6.9%	34.7%	56.9%	4.2%	12.5%	76.4%
住宅関連	8.3%	33.3%	58.3%	0.0%	83.3%	16.7%	8.3%	41.7%	50.0%	0.0%	58.3%	41.7%	25.0%	58.3%	16.7%	75.0%	25.0%	0.0%	16.7%	33.3%	50.0%	8.3%	33.3%	50.0%
医療機器	12.5%	12.5%	62.5%	0.0%	87.5%	12.5%	12.5%	50.0%	37.5%	25.0%	62.5%	12.5%	12.5%	62.5%	25.0%	62.5%	37.5%	0.0%	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	12.5%	75.0%
その他	34.5%	37.9%	27.6%	6.9%	79.3%	13.8%	20.7%	58.6%	20.7%	20.7%	62.1%	17.2%	13.8%	62.1%	24.1%	65.5%	34.5%	0.0%	17.2%	55.2%	27.6%	17.2%	44.8%	34.5%
人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
20人未満	22.6%	35.5%	41.9%	4.8%	72.6%	22.6%	4.8%	46.8%	48.4%	12.9%	53.2%	33.9%	14.5%	64.5%	21.0%	51.6%	48.4%	0.0%	6.5%	46.8%	45.2%	9.7%	30.6%	54.8%
21~50人	19.0%	35.4%	44.3%	2.5%	74.7%	21.5%	12.7%	43.0%	43.0%	11.4%	58.2%	30.4%	10.1%	64.6%	24.1%	67.1%	32.9%	0.0%	17.7%	40.5%	41.8%	11.4%	36.7%	50.6%
51~100人	10.7%	30.4%	53.6%	1.8%	66.1%	28.6%	10.7%	37.5%	48.2%	16.1%	44.6%	35.7%	21.4%	39.3%	35.7%	62.5%	33.9%	0.0%	7.1%	32.1%	55.4%	8.9%	16.1%	62.5%
101~300人	17.9%	41.0%	41.0%	0.0%	74.4%	25.6%	10.3%	48.7%	38.5%	12.8%	53.8%	33.3%	17.9%	46.2%	35.9%	59.0%	38.5%	2.6%	12.8%	43.6%	43.6%	5.1%	33.3%	56.4%
301人以上	26.7%	20.0%	53.3%	6.7%	60.0%	33.3%	13.3%	40.0%	46.7%	13.3%	46.7%	40.0%	26.7%	33.3%	40.0%	53.3%	46.7%	0.0%	13.3%	40.0%	46.7%	6.7%	40.0%	46.7%

各分類ごとの業況判断(平成23年1~3月期 前年比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	①生産高 ・売上高			2	②製品単価			3採算			所定 働時		⑤製品在庫				⑥材 ♯ 達単		⑦総合判断			8来期の 見通し		
団体別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
東日本	20.0%	33.3%	46.7%	8.3%	63.3%	28.3%	15.0%	36.7%	48.3%	16.7%	46.7%	36.7%	11.7%	51.7%	36.7%	66.7%	31.7%	0.0%	10.0%	41.7%	48.3%	10.0%	36.7%	51.7%
神奈川県	29.2%	29.2%	33.3%	0.0%	66.7%	25.0%	12.5%	41.7%	37.5%	12.5%	50.0%	29.2%	8.3%	50.0%	33.3%	54.2%	37.5%	0.0%	20.8%	45.8%	25.0%	16.7%	20.8%	45.8%
中部日本	22.8%	22.8%	54.4%	3.5%	56.1%	40.4%	17.5%	33.3%	49.1%	17.5%	35.1%	47.4%	29.8%	47.4%	21.1%	63.2%	35.1%	0.0%	17.5%	31.6%	50.9%	5.3%	19.3%	64.9%
西日本	40.9%	28.7%	27.8%	9.6%	60.9%	26.1%	19.1%	39.1%	38.3%	24.3%	50.4%	22.6%	16.5%	52.2%	28.7%	82.6%	13.9%	0.9%	20.9%	35.7%	38.3%	13.9%	27.8%	49.6%
製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
日用品·雑貨類	28.2%	23.1%	48.7%	10.3%	66.7%	20.5%	12.8%	41.0%	43.6%	15.4%	66.7%	17.9%	17.9%	59.0%	23.1%	84.6%	15.4%	0.0%	17.9%	25.6%	53.8%	7.7%	33.3%	56.4%
包装容器・キャップ	22.0%	34.1%	36.6%	4.9%	65.9%	22.0%	4.9%	39.0%	48.8%	14.6%	48.8%	29.3%	17.1%	43.9%	31.7%	73.2%	17.1%	2.4%	7.3%	36.6%	48.8%	4.9%	34.1%	43.9%
電気·電子·通信部品	42.3%	26.9%	30.8%	1.9%	61.5%	36.5%	30.8%	32.7%	36.5%	28.8%	38.5%	32.7%	9.6%	59.6%	28.8%	65.4%	34.6%	0.0%	30.8%	34.6%	32.7%	21.2%	23.1%	48.1%
自動車	20.8%	27.8%	50.0%	4.2%	48.6%	45.8%	12.5%	33.3%	52.8%	16.7%	37.5%	44.4%	23.6%	44.4%	30.6%	68.1%	27.8%	0.0%	9.7%	36.1%	52.8%	6.9%	15.3%	70.8%
住宅関連	41.7%	16.7%	41.7%	8.3%	75.0%	16.7%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	33.3%	41.7%	25.0%	50.0%	25.0%	75.0%	25.0%	0.0%	25.0%	41.7%	33.3%	8.3%	33.3%	58.3%
医療機器	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	62.5%	12.5%	25.0%	37.5%	37.5%	25.0%	37.5%	37.5%	25.0%	50.0%	25.0%	87.5%	12.5%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	37.5%	50.0%
その他	48.3%	27.6%	20.7%	17.2%	65.5%	13.8%	24.1%	48.3%	24.1%	24.1%	58.6%	13.8%	13.8%	51.7%	31.0%	69.0%	27.6%	0.0%	24.1%	48.3%	20.7%	20.7%	41.4%	27.6%
人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
20人未満	27.4%	35.5%	35.5%	6.5%	67.7%	24.2%	11.3%	45.2%	41.9%	16.1%	58.1%	24.2%	16.1%	59.7%	22.6%	62.9%	33.9%	0.0%	12.9%	43.5%	38.7%	9.7%	32.3%	51.6%
21~50人	32.9%	24.1%	39.2%	8.9%	68.4%	17.7%	20.3%	35.4%	39.2%	17.7%	50.6%	27.8%	12.7%	57.0%	25.3%	72.2%	22.8%	0.0%	20.3%	34.2%	41.8%	12.7%	31.6%	46.8%
51~100人	25.0%	23.2%	50.0%	7.1%	44.6%	46.4%	17.9%	28.6%	51.8%	19.6%	33.9%	44.6%	21.4%	41.1%	35.7%	71.4%	26.8%	0.0%	12.5%	30.4%	53.6%	10.7%	12.5%	66.1%
101~300人	33.3%	30.8%	35.9%	5.1%	59.0%	35.9%	20.5%	35.9%	43.6%	28.2%	35.9%	35.9%	20.5%	41.0%	38.5%	79.5%	17.9%	2.6%	25.6%	33.3%	41.0%	10.3%	25.6%	56.4%
301人以上	40.0%	33.3%	26.7%	6.7%	46.7%	46.7%	13.3%	40.0%	46.7%	26.7%	40.0%	33.3%	26.7%	40.0%	33.3%	86.7%	13.3%	0.0%	20.0%	46.7%	33.3%	13.3%	33.3%	46.7%

全体および製品別分類ごとの経営上の問題点(平成23年1~3月期)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

経営上の問題点	売上不振	輸出不振	製品・請負単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合	流通経費増大	原材料高	借入負担増	貸し渋り	人件費高	技能者不足	技術力不足	マーケティングカ不足	設備過剰	法的規制	為替問題	環境問題	人材育成	研究開発	事業継承
製品別																					
日用品・雑貨類	56.4%	2.6%	38.5%	2.6%	23.1%	25.6%	2.6%	84.6%	2.6%	2.6%	7.7%	5.1%	2.6%	15.4%	2.6%	0.0%	5.1%	0.0%	25.6%	2.6%	5.1%
包装容器・キャップ	46.3%	0.0%	43.9%	2.4%	9.8%	9.8%	0.0%	75.6%	4.9%	0.0%	7.3%	19.5%	14.6%	7.3%	9.8%	2.4%	2.4%	2.4%	26.8%	9.8%	2.4%
電気・電子・通信部品	51.9%	0.0%	44.2%	3.8%	15.4%	5.8%	5.8%	53.8%	9.6%	1.9%	7.7%	21.2%	19.2%	5.8%	3.8%	0.0%	7.7%	0.0%	26.9%	1.9%	3.8%
自動車	62.5%	2.8%	41.7%	4.2%	16.7%	9.7%	5.6%	54.2%	5.6%	0.0%	9.7%	13.9%	11.1%	5.6%	4.2%	2.8%	2.8%	0.0%	16.7%	1.4%	4.2%
住宅関連	41.7%	0.0%	41.7%	0.0%	25.0%	8.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%	16.7%	8.3%	33.3%	0.0%	0.0%
医療機器	37.5%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%	37.5%	0.0%	75.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%
その他	48.3%	3.4%	27.6%	0.0%	13.8%	13.8%	3.4%	75.9%	3.4%	0.0%	3.4%	24.1%	24.1%	6.9%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	24.1%	17.2%	13.8%
人数別																					
20人未満	56.5%	1.6%	43.5%	4.8%	11.3%	8.1%	3.2%	61.3%	1.6%	1.6%	9.7%	11.3%	9.7%	4.8%	1.6%	3.2%	4.8%	1.6%	14.5%	1.6%	9.7%
21~50人	55.7%	0.0%	30.4%	3.8%	20.3%	13.9%	2.5%	65.8%	5.1%	0.0%	5.1%	20.3%	16.5%	11.4%	5.1%	0.0%	3.8%	0.0%	30.4%	8.9%	5.1%
51~100人	64.3%	3.6%	48.2%	1.8%	16.1%	16.1%	7.1%	66.1%	10.7%	1.8%	5.4%	16.1%	21.4%	5.4%	5.4%	1.8%	1.8%	1.8%	26.8%	5.4%	3.6%
101~300人	33.3%	2.6%	41.0%	2.6%	17.9%	7.7%	0.0%	66.7%	5.1%	2.6%	15.4%	15.4%	7.7%	10.3%	7.7%	0.0%	10.3%	0.0%	17.9%	2.6%	2.6%
301人以上	40.0%	0.0%	46.7%	0.0%	6.7%	26.7%	6.7%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%